

# 加古川市観光まちづくり戦略

平成28年3月策定

【後期総合基本計画】2016-2020  
【まち・ひと・しごと創生総合戦略】2015-2019

【ギャップ調査・地域力診断調査・観光動態調査】  
加古川市の観光の実態を調査

【加古川市の“観光まちづくり”における課題】

- ① 対象マーケットに知られていない
- ② 近隣都市からの集客に頼っている
- ③ “日帰り（昼食なし）”の割合が高い
- ④ “滞在時間”が短く、“周遊箇所”が少ない

【加古川市観光まちづくりビジョン】 かんこう

## 山も川も街でも楽しめるトカイナカな“感幸地”加古川

【加古川市観光まちづくりビジョン実現のための5つの基本戦略と15のアクションプラン】

① 効率的かつ効果的な情報発信の基盤整備	② 地元食材を活かした“食の観光化”の促進	③ 広域連携を核としたインバウンド対策の実施	④ 重点エリアの設定と活性化	⑤ 観光協会の改革を目的とした“DMO”化の促進
「かこがわさん」の積極的活用による広報戦略の構築	加古川産食材を活用した“新ご当地グルメ”の開発	国宝「鶴林寺」の大阪or広島ルートへの組み込み	“日岡山公園”周辺を舞台とした再整備	観光協会の“DMO”化に関する事業シナリオの策定
テーマ別編集による「ご当地パンフレット」の作成	食の観光化に積極的な“地産地消メニュー”の普及促進	観光Wi-Fiステーションの整備／多言語案内サインの整備	加古川に“バーベキューサイト”を整備	観光人材のプロフェッショナル化を目的とした教育の実施
「観光まちづくりビジョン」に基づく動画の作成⇒PR展開	ツーデーマーチに合わせた「かつめしグランプリ」の実施	「靴下」のインバウンド向け“ご当地限定土産”の開発	“みとろ”地域の観光資源開発や周遊ルート作成	着地型旅行商品の「開発⇒販売」による収益事業の実施

※評価測定のための重要業績評価指標を設定。年2回、効果検証のための「感幸まちづくり会議」を開催。

※観光協会改革のための「加古川版DMO構想」を盛り込む。